

2026 年 10 月 23 日

東日本旅客鉄道株式会社

モバイル Suica × ヘラルボニー キャンペーン ～日々の移動やお買いものが、作家の未来につながる～

○JR 東日本グループは、勇翔 2034 で掲げる「すべての人の心豊かな生活」の実現に向け、誰もが自分らしく生きられる共生社会の実現に向けた取組みを進めています。その一環として、株式会社ヘラルボニー（本社：岩手県盛岡市、代表取締役 Co-CEO：松田崇弥、松田文登）とともに、障がいのある作家の活躍の場を広げることを目的に、駅や鉄道車両といったグループのアセットを活用した展示や商品化を実現しています。

○このたび、日々の Suica 利用が作家の未来につながる期間限定キャンペーンを先着 5,000 名さま限定で実施します。キャンペーンにエントリーいただいたお客さまには、ヘラルボニー契約作家のアートを使用したオリジナルデザインの「モバイル Suica 限定カードフェイス」を配信します。また、キャンペーン期間中の Suica のご利用金額に応じて、JR 東日本からヘラルボニーへ共創金を拠出し、その金額をもとにヘラルボニーから作家へロイヤリティが支払われます。日々の移動やお買いものなど、いつもの Suica のご利用が作家の未来につながります。

○JR 東日本グループは、今後も、アートとまちづくりを組み合わせた新たな価値創出に取り組むとともに、誰もが暮らしやすい共生社会の実現を目指してまいります。

1. キャンペーン概要

本キャンペーンは、日々の Suica のご利用が、作家の未来につながる期間限定のキャンペーンです。エントリーいただいたお客さまに、ヘラルボニー契約作家のアートで彩るオリジナルデザインの「モバイル Suica 限定カードフェイス」を配信します。カードフェイスが配信されたお客さまの Suica のご利用金額に応じて、対象となる利用金額の 0.5% 相当を JR 東日本からヘラルボニーへ共創金として拠出し、その共創金を原資として、ヘラルボニーから作家へロイヤリティが支払われます。

(1) エントリー期間

2026 年 10 月 23 日（金）～10 月 31 日（土）

(2) 対象期間

2026 年 12 月 1 日（火）～2027 年 2 月 28 日（日）

(3) 参加方法

① エントリー

キャンペーンサイトから期間中にエントリー登録をお願いします。先着 5,000 名さま限定です。なお、エントリーには JRE ID と連携したモバイル Suica 会員である必要があります。

(URL : <https://event.jreast.co.jp/pages/heralbonysuica>)

② 「モバイル Suica 限定カードフェイス」のご案内

2026 年 12 月 1 日以降、対象となる方にエントリー時に選択したデザインの「モバイル Suica 限定カードフェイス」を配信します。モバイル Suica のアプリ操作でカードフェイスの着せ替えをお楽しみください。

③ 街中で Suica を使って、作家の未来につなげる

エントリーした Suica をご利用いただくことで、ご利用金額に応じて作家へロイヤリティが支払われます。

- ・ 鉄道利用は JR 東日本の路線のみ対象です。
- ・ 店舗や自動販売機等での電子マネーによるお支払いはすべて対象となります。
- ・ 共創金の額は、参加者のみなさま全体のご利用状況に応じて決定します。

※お客さまの Suica のご利用金額からロイヤリティが差し引かれるものではありません。

2. 限定カードフェイスについて

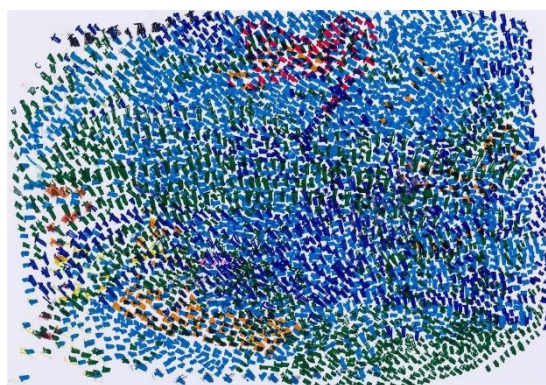
日々の移動に寄り添うアートとして、鉄道や旅、人々の感情をテーマにした作品から、東日本エリアを拠点に活動するヘラルボニー契約作家の3作品をご用意いたします。

(イメージ)



(1) 工藤みどり Midori Kudo/るんびにい美術館 (岩手県) 《無題 (青)》

彼女の制作には、瞑想から生み出されるような果てしなさがある。完成形を目指して作り出しているのではなく、思いのままに打っていく点描や短い線の集積に何かを見出し、その世界にこめどなく没入して行く。ある時はふわふわと、夢見るように周囲の誰かに笑顔で話しかけ、またある時は、一人自分の内側の世界に深く意識を沈めている。そのまなざしは、彼女の心だけに映る何かを追いかけてたゆたう。不思議な空気が彼女と彼女の制作には漂っている。



(2) 鈴木広大 Hiroo Suzuki/のぞみの家 (東京都) 《旅行》

始まりは、両手に絵の具をたくさん付けること。そしてキャンバスに向かって大きく指を広げて叩くように描いていく。音楽が大好きでリズム良く音楽が聞こえてくると、全身でのりながら描いている様子はまるでドラマーの様。出来上がった絵からは沢山の音が聞こえてきそう。



(3) **marina/個人（東京都）《colorful brush2-mm2025》** ※HERALBONY CLUB 会員限定で選択可能
お寿司やゲーム、料理、そして絵を描くことを楽しみ、12 歳から創作活動が続けている。なかでも情熱を注いでいるのが、ノートにびっしりと描き連なる独自の「文字のようなもの」である。それは古代の碑文や宇宙の暗号、未来の言語を連想させるタイポグラフィであり、流れるように走り書かれた筆跡は見る者ごとに異なる解釈を促す。意味を求める人々の想像力の数だけ、新しい物語が紡がれていく。



3. その他注意事項

- (1) 限定カードフェイスの着せ替えが可能な期間（有効期間）は、配信後から 2027 年 2 月下旬頃を予定しています。
- (2) 本キャンペーンは、原則として iOS の「Suica アプリケーション」および Android™ の「モバイル Suica アプリ」が対象です。
- (3) 限定カードフェイスの着せ替えは、エントリー時に登録したモバイル Suica でのみご利用いただけます。複数枚のモバイル Suica をお持ちの場合でも、その他の Suica で限定カードフェイスの着せ替えを行うことはできません。
- (4) 限定カードフェイスに着せ替えた後も、通常のモバイル Suica のデザインに戻すことができます。
- (5) 限定カードフェイスが自動で切り替わらない場合は、アプリ内の「Suica のデザイン選択」メニューをご確認ください。
- (6) カードフェイスの配信までにモバイル Suica 会員を退会された場合は対象外となります。
- (7) ご利用の端末や環境等により、限定カードフェイスを設定できない場合があります。
- (8) エントリー期間、カードフェイスの配信時期・有効期間は変更となる場合があります。
- (9) 画像・イラストはすべてイメージです。
- (10) 本キャンペーンは予告なく変更・中止となる場合があります。
- (11) Android は、Google LLC の商標です。
- (12) Suica・モバイル Suica は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

（参考）

株式会社ヘラルボニーについて

「異彩を、放て。」をミッションに、障害のイメージ変容と福祉を起点に新たな文化の創出を目指すクリエイティブカンパニー。障害のある作家が描く2,000点以上のアート作品をIPライセンスとして管理し、正当なロイヤリティを支払うことで持続可能なビジネスモデルを構築。自社ブランド「HERALBONY」の運営をはじめ、企業との共創やクリエイティブを通じた企画・プロデュース、社員研修プログラムを提供するほか、国際アートアワード「HERALBONY Art Prize」の主催など、アートを軸に多角的な事業を展開しています。2024年9月より海外初の子会社としてフランス・パリに「HERALBONY EUROPE」を設立。

コーポレートサイト：<https://www.heralbony.jp/>

<過去のプレスリリース>

2026 年 6 月 10 日 『『HERALBONY Art Prize 2026』開催記念 アートプライズ一色の山手線ラッピングトレインが登場』

https://www.jreast.co.jp/press/2026/20260610_ho01.pdf

2026 年 8 月 26 日 『『HERALBONY Art Prize 2026』 J R東日本賞受賞作品「希望」で盛岡駅を彩ります！』

https://www.jreast.co.jp/press/2026/morioka_j/20260826_m01.pdf